

平成25年度

全国私立中学高等学校
私立学校専門研修会

教 育 課 程 部 会

実 施 案 内

主 催 一般財団法人私学研修福祉会

後 援 日本私立中学高等学校連合会

協 力 一般財団法人日本私学教育研究所

◆(研究のねらい)◆

新学習指導要領とこれからの学習指導
—グローバル化の観点から教育内容を考える—

本部会は、学習指導要領の研究を通して、次期学習指導要領の編成過程において訴えるべき、私立学校の姿勢・意見を形成することを研究目標としております。

現在、世界はグローバル化が急激に進み、日本がかなりの遅れをとっているのは周知の通りです。新学習指導要領のもとで、グローバル化に対応する力、とりわけ、思考力、創造力及びコミュニケーション能力を養うためには、教育の情報化が喫緊の課題です。教育の情報化は新学習指導要領でも全ての教科に渡って位置付けられ、教科指導におけるICT活用は学力向上に寄与するとのデータも示されております。今回は、尚美学園大学芸術情報学部の小泉力一教授に、ICTがこれからの教育にどのように組み込まれ、進化し、またグローバル社会でどのように活用されていくかについて講演いただき、その後、学校におけるICTを活用した教育の事例を白梅学園清修中高一貫部から発表していただきます。

また、新学習指導要領が全面実施され、教育課程編成において現在も多くの問題点を抱え、他校との情報交換を希望されている先生方も多数いらっしゃると思います。今回も分散会を用意し、参加された先生方同士で、今回の研修会で焦点を当てた「ICT教育」とともに「教育課程編成上の問題点」について協議いただきたいと考えております。

なお、現在、教育制度改革をめぐって様々な動きが見られます。現在および今後の国の動きについて、中高連・日私教研の活動と絡めて、当研究所の中川武夫所長が報告をいたします。

管理職の先生方のみならず、多くの教育課程編成等担当の先生方の参加をお待ちしております。

◆会 期◆ 平成25年6月28日(金)

◆会 場◆ 主婦会館プラザエフ (〒102-0085 東京都千代田区六番町15番地 電話 03-3265-8111)
※JR四ツ谷駅 麹町口より徒歩1分

◆募集人員◆ 150名

◆参加対象◆ 理事長・校長・教頭・教務主任及び教育課程編成等担当教員

◆参加会費◆ 17,000円(昼食費を含む。※宿泊費別)

◆研修プログラム◆

◇基調講演◇ 演 題 「ICTを活用した教育の現状と今後」
講 師 尚美学園大学芸術情報学部 教 授 小 泉 力 一

◇報 告◇ テーマ 「私立中学高等学校教育に関わる最新の状況
—中高連・日私教研からの報告—」
報告者 一般財団法人日本私学教育研究所 所 長 中 川 武 夫

◇事例発表◇ テーマ 「電子情報ボードを活用した
STサイクル思考型授業とベーシックラーニング」
発表者 白梅学園清修中高一貫部 校 長 須 藤 勝
発表者 白梅学園清修中高一貫部 数学科教諭 鯉 沼 一 美
発表者 白梅学園清修中高一貫部 数学科教諭 川 村 明 子

◇分 散 会◇ 全体テーマ 「新学習指導要領とこれからの学習指導
—グローバル化の観点から教育内容を考える—」

◇ま と め◇ 「研修会の総括」(閉会式にて)
学校法人鷗友学園 常務理事/教育課程専門委員長 清 水 哲 雄

◆研修内容◆

◇基調講演◇

ICT を活用した教育の現状および効果と、世界がグローバル化する中、ICT がどのような役割を果たし、どのように進化し、教育にどのように活用していかなければならないかについて、国の政策を含めながら講演いただきます。

講師プロフィール

尚美学園大学大学院教授。都立高校、都総合技術教育センター等を経て、2005年より現職。専門は教育工学（情報教育）。現在、文部科学省学習情報官（生涯学習政策局参事官付）を併任する。総務省「フューチャースクール推進研究会」構成員、文部科学省「学びのイノベーション推進協議会」委員、内閣官房情報セキュリティセンター「普及啓発・人材育成専門委員会」委員、同「推進方策検討ワーキンググループ」主査、経済産業省「U-20プログラミング・コンテスト」実行委員長、(独)IPA / セキュリティ・キャンプ実施協議会「セキュリティ・キャンプ実行委員会」委員等を務める。文部科学省検定教科書「社会と情報」および「情報の科学」（いずれも、東京書籍）編集委員。「よくわかる情報リテラシー（標準教科書）」、「図解チャート よくわかる実習 [情報]」（いずれも、技術評論社）、「情報科教育法」（学文社）、をはじめとして情報教育関係著書多数。

◇事例発表◇

ST サイクル思考型授業とは、生徒と先生のコミュニケーションの中で活動を「動機付け→議論→知的獲得→発表」の循環サイクルで実践し、生徒に問題発見・解決・発表能力を身につけさせる授業であり、ベーシックラーニングとは、高度な学習へスムーズに進むための土台を築き、五感をフルに働かせようという考え方で、白梅学園清修中高一貫部では中学1年から高校3年までの発達段階に応じ、脳の基礎トレーニングの実践を各教科に取り込んでいます。白梅学園清修中高一貫部ではこれらを実施する上で有効と考え、電子情報ボードを全教室に導入し、授業に活用しています。

◇報告◇

現在、教育制度改革をめぐる様々な動きが見られます。現在および今後の教育の動きについて、教育課程のみならず、私学の教員として、知っておかなければならない情報を中高連・日私教研の活動と絡めて報告をいたします。

◇分散会◇

今回の重点テーマである ICT を活用した教育に関する各校の実情および、平成25年度から高等学校において全面实施となった新学習指導要領での問題点を中心に、参加された先生方で情報交換・研究協議を行っていただきます。なお、グループにつきましては、参加申込書のアンケートより、当方でグループ分けをさせていただきます。

◆基本日程◆

	9		10		11		12		13		14		15		16		17	
		9:30				11:30					14:30					16:30		
6月28日 (金)	受 付	開 会 式	基調講演				報 告	昼 食	事例発表				分散会				閉 会 式	

◆講師・発表者・指導講師（順不同）◆

- 小 泉 力 一（尚美学園大学芸術情報学部 教授）
- 中 川 武 夫（一般財団法人日本私学教育研究所 所長）
- 須 藤 勝（白梅学園清修中高一貫部 校長）
- 鯉 沼 一 美（白梅学園清修中高一貫部 数学科教諭）
- 川 村 明 子（白梅学園清修中高一貫部 数学科教諭）

◆専門委員・客員研究員指導員（順不同）◆

- 清 水 哲 雄（学校法人鷗友学園 常務理事）
- 山 本 与志春（青山学院中等部 部長）
- 北 村 聡（京都外大西高等学校 校長）
- 大多和 聡 宏（開星中学高等学校 理事長・校長）
- 助 川 幸 彦（元芝中学高等学校 校長）
- 鈴 木 秀 一（一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長）

◆参加申込方法◆

1. 別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、下記「申込先」にご郵送またはFAXにてお送りください。お電話での申込は受け付けません。

◇申込締切日◇ 平成25年6月14日（金）必着

※申し込みは先着順に受け付けますので募集人員をこえた場合は、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

◇申 込 先◇

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階
「一般財団法人 日本私学教育研究所 私立学校専門研修会係」宛
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683
ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りいたしますので、指定されたコンビニエンスストアで参加費(17,000円)をお振り込みください。なお、参加費等の領収書は「払込受領証」をもって代えさせていただきますので、大切に保管してください。

※申し込み後、2週間以内に上記の書類が届かない場合はお電話にてご確認ください。

◆参加申込後の注意◆

1. 「参加確認証」は当日受付でご提示いただきますので、必ずご持参ください。なお、記載事項に訂正がある場合は、必ずご連絡ください。

2. 参加申込のキャンセル・ご欠席について

必ずお電話(03-3222-1621)にて「私立学校専門研修会係」までご連絡ください。なお、参加費のご返金・キャンセル料等は下記にて取り扱いますのでご了承ください。

① 6月25日（火）15:00までにご連絡をいただいた場合はお振り込みいただいた参加会費は研修会終了後1ヶ月以内にご返金いたします。

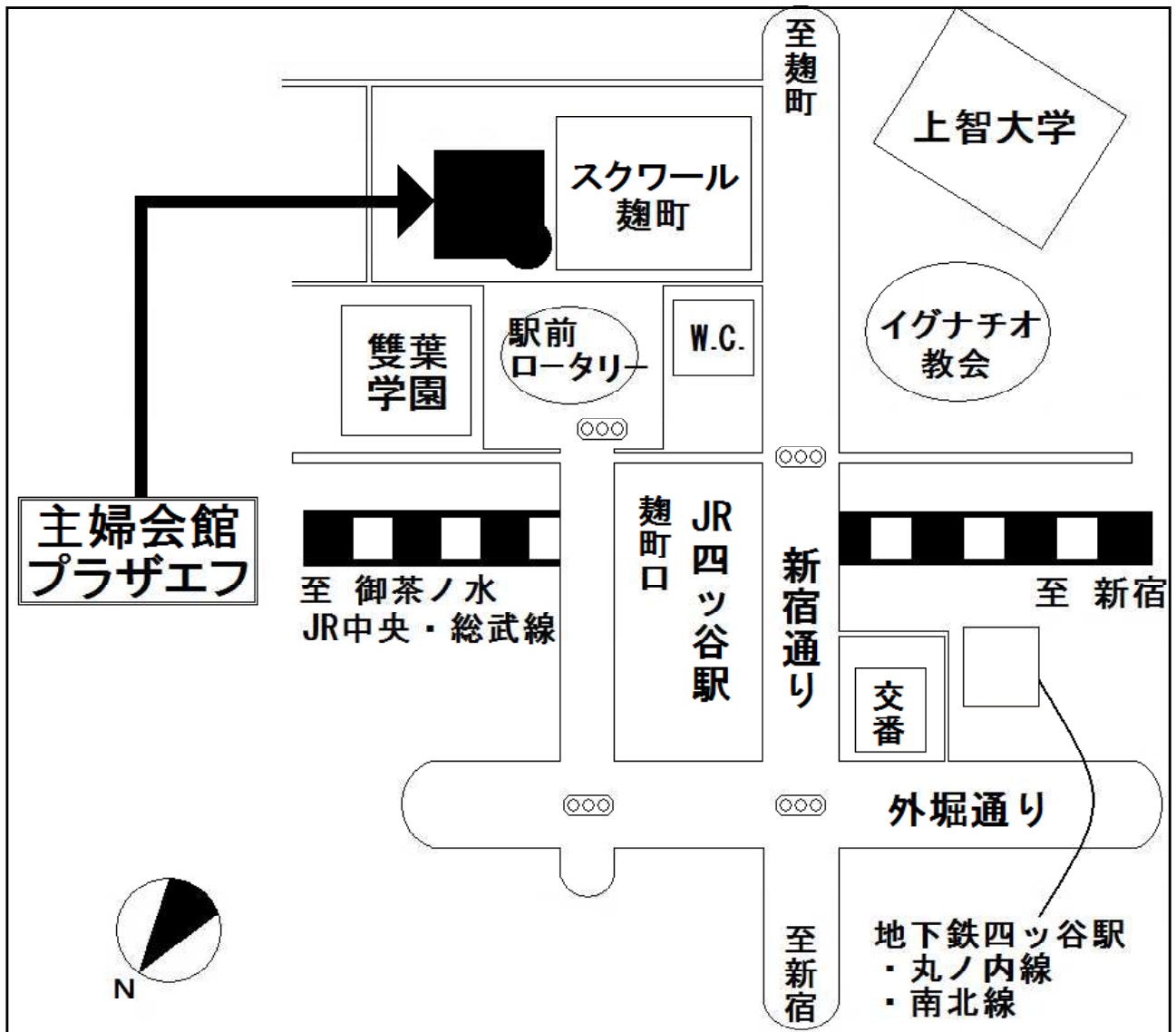
ただし、事務手数料として1,000円を申し受けますのでご了承ください。

② 6月25日（火）15:00以降にご連絡をいただいた場合、または無断でご欠席の場合はいったん納入された参加費の返金はいたしかねます。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。なお、参加費のお振り込みがされていない場合でも、キャンセル料を全額申し受けますのでご注意ください。

◆個人情報の取扱について◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合のみに利用いたします。

◆ 会場のご案内 ◆



- JR 四ッ谷駅 麹町口 (徒歩1分)
- 東京メトロ南北線/丸ノ内線 四ッ谷駅 (徒歩3分)
- ◇ 東京駅から約10分
- ◇ 羽田空港から約40分

※研修会場の主婦会館プラザエフには宿泊の施設はございません。
 宿泊が必要な場合は、恐れ入りますが、近隣の宿泊施設をご利用ください。

平成25年度 全国私立中学高等学校
私立学校専門研修会教育課程部会
参加申込書

平成25年__月__日

① 参加者氏名	(ふりがな) _____		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
② 学校名		③ 職名	
④ 学校住所	〒 _____ TEL () _____ FAX () _____		
※ 参加確認証を上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先および受取人氏をご記入ください。			
⑤ 参加者連絡先*	※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号・自宅電話番号等をご記入ください。		
⑥ メールアドレス	_____ ※今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス（携帯電話のメールは不可）をご記入ください。（過去に当研究所の研修会に参加し、申込書等にご記入いただいた方は、すでに登録されておりますので、記入の必要はございません。アドレス変更の場合はご記入ください。）		
⑦ アンケート 【分散会】 分散会のグループ分けの参考にいたしますので、下記のアンケートにお答えください。 1. 高等学校 2. 中高併設校 3. 中高一貫校 所属する学校の校種を下記の1から4より選び、番号に○をご記入ください。（分散会進行の参考にいたします。） 1. 共学校 2. 女子校 3. 男子校 4. その他 () 分散会で話し合いたいテーマや情報交換を行いたいテーマがございましたら下記にご記入ください。 [_____] 【全体】 基調講演、事例発表、報告で講師・発表者への質問事項等がございましたら下記にご記入ください。 [_____]			
⑧ 通信欄			

※郵送、FAXでお申し込みください。
 ※複数名の参加の場合は、恐れ入りますが、本参加申込書をコピーしてご記入ください。

受付番号	_____
------	-------